令和元年度　　学力向上を図るための全体計画　（２５）　練馬区立豊溪小学校

○日本国憲法
○教育基本法
○学校教育法
○学習指導要領
○都・区教育目標

豊溪小学校の教育目標

知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を身に付けた児童の育成

○考える子（知）
○やさしい子（徳）
○たくましい子（体）

○地域の実態
・143年の歴史と伝統のある学校であり、地域と共に歩んできた学校として愛着をもっている
・共に児童たちを育てていく気風が強く、教育活動に協力を惜しまない
○児童の実態
・純朴で素直である
・自然の変化や生き物に対する興味や関心が深い
・学力の定着に差がある

学　校　経　営　方　針より

○授業力の向上
○望ましい学習習慣の確立
○習熟度別指導の充実
○読書活動の推進

各教科の指導の重点

○基礎学力の定着
○課題意識をもち主体的に学習する態度の育成
○個に応じた学習を通じた生きる力の育成
○情報処理能力（コンピュータの活用等）の育成

本校における「確かな学力」

○学習指導要領に示された学習内容が身に付いている
○自ら学び自ら考える力が身に付いている

＜土台＞
思考力、判断力、表現力、問題解決力、課題発見能力、学び方、学ぶ意欲、知識・技能

上記のうち、本校で重視している土台
学ぶ意欲　　思考力、判断力、表現力　　知識・技能

・教材の開発　・考える時間の確保　・まとめの工夫
・導入の工夫　・学び合いの時間の確保　・繰り返し学習
・評価の工夫

外国語活動の指導の重点

○外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成

道徳教育の指導の重点

○道徳性、道徳的実践力の育成
○人間としてのあり方や生き方の礎を学ぶ

総合的な時間の学習の指導の重点

○体験学習を取り入れ、よりよく問題を解決する資質や能力を育成
○人や地域社会・国際社会、自然との関わりを深め、共に生きる心を育成

特別活動の指導の重点

○望ましい人間関係の育成
○話合い活動の充実
○児童の興味や関心を追究する活動

進路指導（キャリア教育）の重点

○自信をもたせ、将来への夢や希望をもつように支援
○望ましい勤労観や職業観の育成

生活指導の重点

○確かな生活習慣の形成（生活のリズム・きまりの遵守）
○教育相談の充実・自己実現の援助
○家庭・地域・学校が一体となっての心身ともに健康な児童の育成

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
・豊溪小独自の算数テスト（算数チャンピオン）を基に学力の実態把握 ・言語活動の充実 ・くり返しドリル型の学習の充実 ・個に応じた指導（特別支援教育を含む） ・習熟度別指導の充実 ・長期休業中や放課後の補充教室	・授業時数の確保（標準授業時数プラス４０時間前後） ・朝学習の充実（算数基礎学習、読書、読み聞かせを実施） ・読書旬間 ・体力増強週間の設定 ・図書館管理員の活用 ・外国語活動等週１時間増（3年生以上）	・校内研究「学び合いの中で思いや考えを伝え合う児童の育成」国語科を中心に育成する。 ・各学年１回の研究授業 ・基礎研究のための講演会 ・授業公開の実施 ・OJT研修会	・学習の過程で個に応じた形成的評価を行い、基礎・基本の確実な定着を目指し、指導の改善を行う。 ・肯定的な評価や言葉かけを行い、子供のよさを認め、自信を付け学習意欲を高める。 ・教師による評価だけでなく、自己評価、相互評価を取り入れる。 ・全学年・全教科の評価規準見直し	・保護者アンケートの実施 ・学校公開の実施 ・教育ボランティア（読み聞かせ・農園活動・学習等）の活用 ・安全安心ボランティアの活用 ・学校評議員会の活用 ・豊溪通信やホームページによる情報の提供 ・幼稚園、保育園との連携	・年2回校区別協議会を開き、課題改善カリキュラムを活用し中学校との共通認識を図る。 ・八坂中学校の授業見学（6年生） ・小中一貫教育実践事例集の活用（主にキャリア教育の視点から） ・３校（八坂中・八坂小・豊溪小）で小中連携合同研修会 ・吹奏楽部、金管バンドの交流

授業改善策の検証	・全国学力学習調査・児童・生徒の学力向上を図るための調査・年度末反省（教員）・保護者アンケート・学校評議員会